

# 「新しい手話通訳現場」に 携わる人の交流会

コロナ禍により、画面での通訳の対応が増えつつある今、今後ますますその形態が発展・拡充することが予想されます。

2021年度の「電話リレーサービス、遠隔手話通訳関係者の学習交流会」に続き、2022年度は、「新しい手話通訳現場」としての「画面での手話通訳」に関する課題の整理や仲間づくりのための学習交流会を開催します。

～画面通訳の課題を考えよう～

無料

- [ 日時 ] 11月12日(土) 9:30~12:30
- [ 方法 ] オンライン(Zoomミーティング)
- [ 対象者 ] 画面を通じた手話通訳に携わる人、及び関係者  
(全通研会員・未会員を問いません)
- [ 内容 ] \* 基調報告「画面での手話通訳とその特徴(仮称)」  
講師: 江原こう平氏(全通研東京支部事務局長)
- \* グループに分かれて意見交換
- \* 全体会(グループ報告・質疑応答)
- [ 申込み ] 全通研ホームページの「行事案内」もしくは、「【随時更新】参加募集中の行事案内」の申込みフォーム、または下記のURLかQRコードよりご入力ください。  
<https://www.zentsuken.net/workplace-form>
- [ 申込締切 ] 11月5日(土)



申込みと当日のZoomのURLが表示されますので、  
必ず保存しておいてください。

お問い合わせ

一般社団法人全国手話通訳問題研究会

TEL 075-451-4743 FAX 075-451-3281

MAIL NRASLI@zentsuken.net